



障がいのある人の雇用に取り組む

社会福祉法人



未生会

(南丹市)

「京都是あとふる企業」です

【主な事業内容】

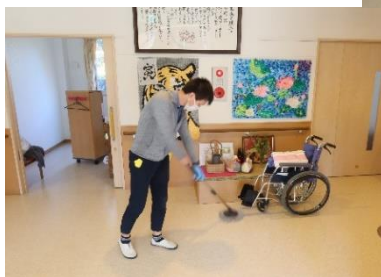
高齢者福祉事業、障がい者福祉事業

【障がいのある人の主な仕事】

清掃、車椅子の介助、ベッドメイク、洗濯など

【障がい者雇用の経緯】

平成12年頃に社会福祉協議会から、障がいのある人へのヘルパー派遣の依頼がいくつかありました。その方々がヘルパーを快く受け入れられ感動しました。このことをきっかけに、地域に多くの障がいのある人がおられることが分かり、施設としても受け入れを開始しました。こうして障がいのある人との関わりが増える中で、実習を受け入れ、障がいがあっても周囲のサポートで自分らしく働けること、周囲もサポートすることで新たな気付きを得ることを知りました。令和元年に初めて職員として障がいのある人を雇用したことがきっかけで、職員の中から障がいのある人が申告してくれました。現在、4名の障がいのある人が働いています。



【障がいのある人と接点が増える中で】

職員にも利用者にも障がいのある人が増える中で、職員が大らかになり、出来て当たり前ではなく、出来ること・出来たことに感動してお互いに接するようになりました。その結果、職員自身も無理をしなくなり、ストレスの少ない職場となってきました。

周りの職員は、障がいのある人の特性を理解して受け入れてくれました。ボードに仕事をリスト化し、皆でチェックし、的確で分かり易い指示をするようになりました。

【Kさんに聞きました】

2年目です。仕事中的交通事故で高次脳機能障害になりました。長い療養・訓練期間を経て社会復帰しました。ベッドメイクや清掃、洗濯・洗濯物の配達をしています。

同じような景色が繰り返して見え、何をしているか分からなくなり、日時も分からなくなったりします。また、分かっているはずの道で迷ったりします。そのため仕事内容などをメモにして補っています。落ち着くと自分なりにできます。掃除をして綺麗になると遣り甲斐を感じます。利用者が「ありがとう」と言ってお菓子をくれるのも嬉しいです。調理の経験があり、買い物をして弁当を作ります。旅行やドライブも好きです。

【Nさんに聞きました】

4年目です。実習の時に、この仕事なら働き続けられると思いました。食堂や風呂の掃除、食事の見守り、郵便物の仕分け、車椅子の誘導・移動介助、自立度の高い利用者の世話やサークル活動の手伝いなどを行っています。

毎日が違う仕事で楽しいです。利用者からの「ありがとう」が嬉しいです。

書道が趣味です。買い物をして食事や弁当も作ります。